様式６

教 員 業 績 調 書

○年○月○日現在

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 |  | 分類 |  | 職名 |  | 氏名 |  | 年齢 |  |
| 学　　　　歴　　　　等 |
| 年　　月 | 事　　　項 |
|  |  |
| 職　　　　　　　　歴 |
| 年　　月 | 事　　　項 |
|  |  |
| 賞　　　　　　　　罰 |
| 年　　月 | 事　　　項 |
|  |  |

|  |
| --- |
| 教育上の能力に関する事項 |
| 事項 | 年月 | 概要 |
| １　教育方法の実践例 |  |  |
|  |  |  |
| ２　作成した教科書、教材等 |  |  |
|  |  |  |
| ３　教育上の能力に関する大学等の評価 |  |  |
|  |  |  |
| ４　実務の経験を有する者についての特記事項 |  |  |
|  |  |  |
| ５　教育方法・教育実践に関する発表、講演等 |  |  |
|  |  |  |
| 研究業績等に関する事項（担当する授業科目に関連する業績のみを記述してください。） |
| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 備　考 |
| 著書 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 論文 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 法律実務に関する活動 |
| 年　　月 | 事　項 |
|  |  |
|  |  |
| 学会及び社会における活動等 |
| 年　　月 | 事　項 |
|  |  |
|  |  |
| その他事項 |
|  |

（注）１　「番号」については、対象教員ごとに番号を記入してください。

　　　２　資格・免許については、「学歴等」に記述してください。

　　　３　「教育上の能力に関する事項」、「研究業績等に関する事項」、「法律実務に関する活動」及び「学会及び社会における活動等」については、上段には前回の法科大学院認証評価を受けた時点までの実績を、下段にはそれ以後の実績を記述してください。

　　　　　ただし、これまでに機構の実施する教員組織調査を受けていない教員については、下段に全ての実績を記述してください。

４　「研究業績等に関する事項」については、著書、学術論文等が共著の場合は、本人の担当部分〔掲載頁（Ｐ○～Ｐ○）〕を記述してください。なお、担当部分を抽出することが困難な場合には、「備考」にその理由を記述してください。

　また、「備考」には、「著書」の場合は、総頁数を記入してください。「論文」の場合は、誌名、巻数・号数、はじめの頁―おわりの頁を記入してください。

　　　５　「研究業績等に関する事項」について、当該調書の作成時において未発表のものは記述しないでください。ただし、現在出版準備中のものについては、「備考」にそのことが分かるよう（例：○月刊行予定）記載の上、記入することができます。

　　　６　「その他事項」については、上記の項目以外に記述すべき事項がある場合に記述してください。

　　　７　このほか、当該教員が担当する授業科目の概要の分かる資料（例えば、シラバス等）を添付してください。